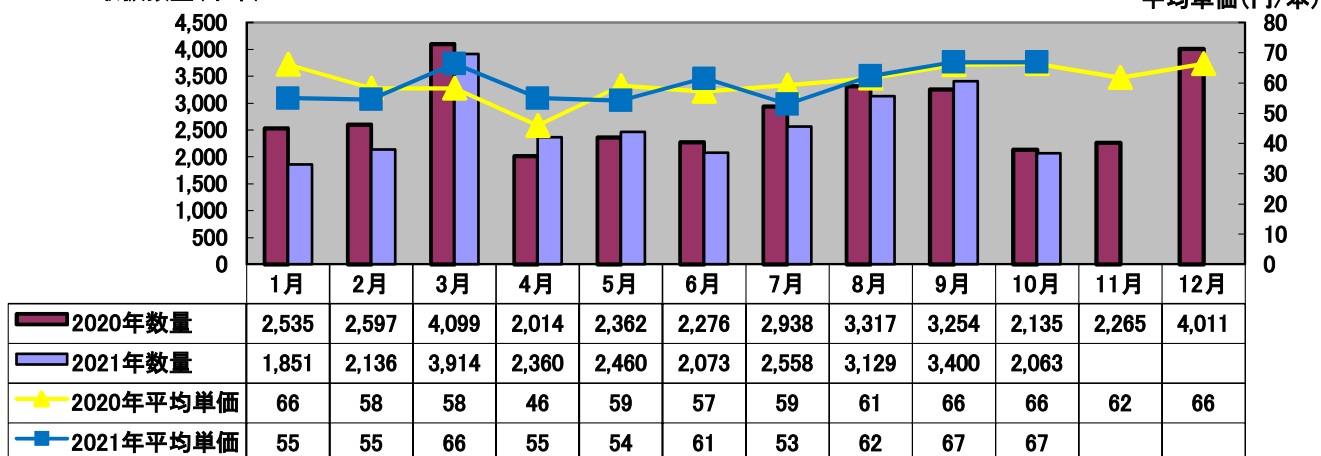


令和3年(2021年)10月 花き部 種類別市況

【切花】



...市況の概況...

10月の切花類は天候不順の影響もあり、入荷量はやや減少しました。
平均単価は前年並みで推移しました。

...主要品目の市況の概況...

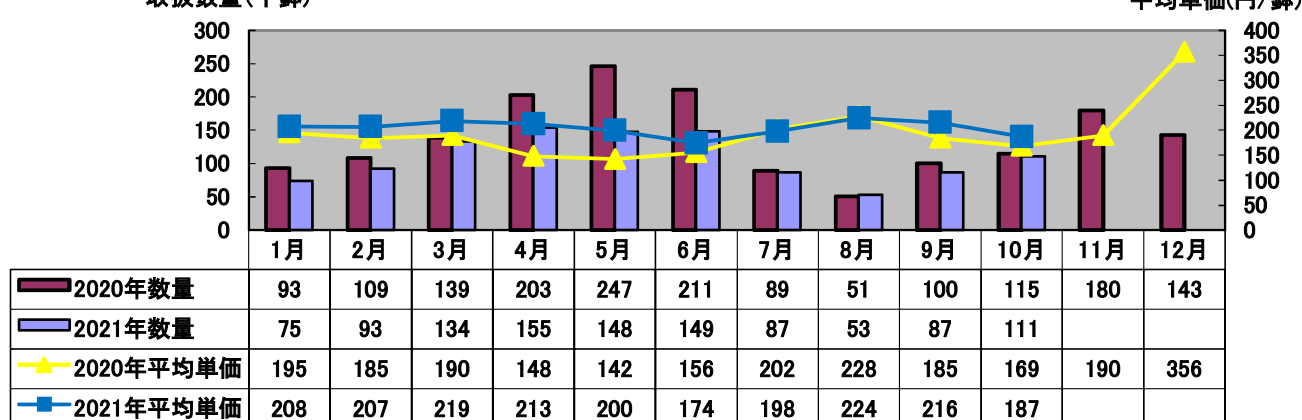
キクは、愛知県・長野県が主要産地です。前進傾向の出荷となり、入荷量はやや減少しました。
平均単価は高く推移しました。

バラは、群馬県、岡山県が主要産地です。輸入物は減少しましたが、国内物の堅調な出荷により、
入荷量はやや増加しました。平均単価はやや高く推移しました。

カーネーションは千葉県が主要産地です。輸入物の入荷減少により、入荷量はやや減少しました。
平均単価は前年並みで推移しました。

かすみ草は、熊本県、和歌山県が主要産地です。九州方面の温度が高く、前進傾向となり
入荷量はかなり増加しました。平均単価はやや安く推移しました。

【鉢物】



...市況の概況...

10月の鉢物類は、入荷量はやや減少しました。
平均単価は高く推移しました。

...主要品目の市況の概況...

カニ葉サボテンは、埼玉県、栃木県が主要産地です。天候不順の影響もあり、入荷量はかなり減少しました。
平均単価はやや安く推移しました。